

令和 8 年度 第 2 回浦河警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和 8 年 9 月 14 日 (月) 午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分までの間

2 開催場所

札幌方面浦河警察署 大会議室

3 出席者

- (1) 警察署協議会委員 6 人 (定員 7 人)
- | | | | | | |
|---|---|---|---|-----|-----|
| 会 | 長 | 田 | 中 | 正 | 人 |
| 副 | 会 | 長 | 西 | 川 | 奈緒子 |
| 委 | 員 | 荒 | 木 | ゆかり | |
| 委 | 員 | 渡 | 邊 | 摩 | 美 |
| 委 | 員 | 遠 | 藤 | 貴 | 広 |
| 委 | 員 | 鈴 | 木 | 亜 | 室 |
- (2) 警察署 (6 人)
- | | | | | | |
|-------------|---|--------|---|---|---|
| 署 | 長 | 猪 | 股 | 信 | 樹 |
| 副 | 署 | 長 | 義 | 川 | 武 |
| 刑事・生活安全課長 | | 久 | 米 | 淳 | |
| 地域・交通課長 | | 阿 | 部 | 哲 | 男 |
| 警 務 係 長 | | (庶務担当) | | | |
| 生 活 安 全 係 長 | | | | | |

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 浦河警察署の業務概況説明

(1) 警察署の取組

前回の警察署協議会において、「自転車の走行が不安な高齢者を見かける」との意見を受け、高齢者に対する交通安全講話を実施する際に、自転車の安全運転に関する講話を盛り込むこととしました。

(2) 統計資料

- ・ 刑事関係
- ・ 交通関係

(3) 警察署からのお知らせ

7 諮問事項『インターネットバンキングにおける不正送金事犯』について

(1) インターネットバンキング

インターネットバンキングとは、スマートフォンやパソコンから銀行のサービス

を利用できる仕組みのことで、いつでも、どこでも、手軽に利用できるメリットがあります。

インターネットバンキングを利用する際は、パスワードの管理に注意が必要です。IDやパスワードの情報は、いつ、どこから漏れるか分からないため、適切に管理してください。

また、パスワード情報を盗み取る「フィッシングメール」に注意し、正規のインターネットバンキングサイトや公式アプリを使用する、パスキーを使用することにも配慮してください。

(2) SIMスワップ

SIMスワップとは、攻撃者が契約者になりすまして、電話番号を攻撃者側のSIM又はeSIMに移してしまう攻撃のことです。

急にスマートフォンが使えなくなる、ショートメールが届かない、身に覚えのないログイン通知が届く、パスワード変更の通知が届いた場合などは注意が必要です。

SIMスワップが起こると、メールアカウントの乗っ取りやインターネットバンキングへの不正アクセス等の被害に遭う可能性があります。

(3) 不正送金事犯

不正送金事犯は、令和7年には全国で4,747件、約103億9,700万円の被害が発生しています。

北海道警察においても被害が確認されたことから捜査を実施し、他都道府県との合同捜査本部を設置して、指示役や不正アクセス役の被疑者を逮捕しました。

(4) 現在の情勢

現在のサイバー犯罪ですが、いまだにインターネットバンキングの不正送金事犯が多く発生しています。

インターネットバンキング以外にも、証券口座への不正アクセスやボイスフィッシングによる法人口座を狙った不正送金も多く発生します。

また、自宅にあるインターネット回線をサイバー攻撃の踏み台として悪用されるケースもありますので、提供元が不明なソフトウェアやアプリを利用されている方は注意をお願いします。

(5) 委員からの質問

(委員)

偽ショッピングサイトの被害に遭わない方法及び被害に遭ってしまった場合の対処方法を教えてほしい。

(警察)

不自然なURLや日本語が不自然等の怪しいサイトを利用しないことにより、被害を防止することができます。

被害に遭ってしまった場合は、使用したクレジットカードを止める等の措置を行い、警察へ相談してください。

(委員)

狙われやすい人の特徴はありますか。

(警察)

はっきりとした特徴はありません。

被害に遭った方はフィッシングメールで情報を盗まれた可能性があります、IDやパスワードをどのように入手したかまでは解明されていません。

警察としましては、被害を防止するために様々な方を対象に各種広報啓発活動を実施してます。

8 その他の要望・意見と警察の説明

- ・ 犯罪者を生まない取り組みについて

(委員)

犯罪を犯す者の特徴として、育った環境や持って生まれた性質が影響していると思われますが、それらの統計を集め、地域や行政と連携して、犯罪者を生まないための取り組みは何かしているのでしょうか。

(警察)

警察署としての取り組みは、街頭における少年への指導や補導活動、少年の立ち直り支援「少年の居場所づくり」活動や、小学校等に警察官が赴いて防犯教室や薬物乱用防止教室を行うなどしています。

また、行政機関との連携では、合同での非行防止啓発活動や見回り活動のほか、状況によっては、関係機関が集まってケース会議を開くといったこともしております。

国として具体的な統計集約が行われているかまでは、警察署として把握しておりませんが、いずれにいたしましても犯罪者を生み出さないため、今後も各種活動を継続してまいります。

9 次回の開催予定

令和8年12月頃を予定

以 上